

動物実験に関する自己点検・評価報告書

(平成24年度)

兵庫県立大学

播磨光都地区動物実験委員会

平成25年3月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・兵庫県立大学物質理学研究科・生命理学研究科規程第35号 播磨光都地区における動物実験に関する指針（平成4年 9月17日制定、平成22年4月1日最終改定）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が適正に定められている。
4) 改善の方針 該当せず。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・兵庫県立大学物質理学研究科・生命理学研究科規程第35号 播磨光都地区における動物実験に関する指針（平成4年 9月17日制定、平成22年4月1日最終改定） ・兵庫県立大学物質理学研究科・生命理学研究科規程第22号 播磨光都地区動物実験委員会規程（平成4年 9月17日制定、平成22年4月1日最終改定） ・動物実験委員会次第
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 兵庫県立大学動物実験委員会が設置され、適正に運営されている。
4) 改善の方針 該当せず。

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか）

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・兵庫県立大学物質理学研究科・生命理学研究科規程第35号 播磨光都地区における動物実験に関する指針（平成4年 9月17日制定、平成22年4月1日最終改定） ・動物実験計画書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験規程が適正に定められている。

4) 改善の方針
該当せず。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか)

1) 評価結果

- 該当する動物実験の実施体制が定められている。
- 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 該当する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・兵庫県立大学物質理学研究科・生命理学研究科規程第35号 播磨光都地区における動物実験に関する指針(平成4年9月17日制定、平成22年4月1日最終改定)
- ・平成17年兵庫県立大学規程第7号 遺伝子組換え実験安全管理規程

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)

安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が適正に定められている。

4) 改善の方針
該当せず。

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・兵庫県立大学物質理学研究科・生命理学研究科規程第35号 播磨光都地区における動物実験に関する指針(平成4年9月17日制定、平成22年4月1日最終改定)
- ・動物実験計画書

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)

実験動物の飼養保管が十分に把握されていない場合がある。

4) 改善の方針

実験動物管理者による実験動物の飼養保管の把握に努める。

6. その他(動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

特になし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・兵庫県立大学物質理学研究科・生命理学研究科規程第35号 播磨光都地区における動物実験に関する指針(平成4年9月17日制定、平成22年4月1日最終改定) ・兵庫県立大学物質理学研究科・生命理学研究科規程第22号 播磨光都地区動物実験委員会規程(平成4年9月17日制定、平成22年4月1日最終改定) ・動物実験委員会次第
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 兵庫県立大学播磨科学公園都市地区における動物実験に関する指針に基づき、適正な委員会活動を実施している。
4) 改善の方針 該当せず。

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書、動物実験報告書 ・動物実験委員会次第
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。
4) 改善の方針 該当せず。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料(安全管理上の事故等があれば、事故記録を対象とする) ・動物実験計画書、動物実験報告書
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 安全管理を要する動物実験が適正に実施されている。

4) 改善の方針
該当せず。

4. 実験動物の飼養保管状況

(飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料
・動物実験計画書

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
飼養保管は機関内規程により適正に実施されている。

4) 改善の方針
自己点検の強化に努める。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の施設等は適正な維持管理が実施されているか。修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料
実験動物飼育場所の消毒及び壁面修理結果資料

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
機関内の飼養保管施設は、適正に維持管理が実施されている。

4) 改善の方針
該当せず。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料
・3年次生命理学実験実習書 (平成 23 年度)

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
教員学生および学生に教育訓練を実施している。

4) 改善の方針
該当せず。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に実施されている。
 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

・本自己点検・評価報告書

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

自己点検・評価、関連事項の情報公開が適正に実施されている。

4) 改善の方針

該当せず。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

本学大学院生命理学研究科における動物実験の実施等に関して一部に改善すべき点があることから、平成25年度は、これらの改善すべき点について検討を進め、早急に改善策を講じる必要がある。